

入 札 説 明 書

京都府立医科大学

【 業 務 名 】 京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務

【 委 託 期 間 】 平成31年4月1日～平成34年3月31日まで

【 入 札 日 時 】 平成31年3月25日（月） 午前10時00分

- 1 公 告 日 平成31年3月7日（木）
- 2 契約担当者 京都府公立大学法人 理事長 金田 章裕
- 3 担 当 部 局 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地
京都府立医科大学事務局施設課
電話番号 (075) 251-5223
ファクシミリ番号 (075) 251-5206
- 4 入札に付する事項
 - (1) 委託業務の名称
京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務
 - (2) 委託業務の仕様等
別添「業務仕様書」のとおり
 - (3) 履行期間
平成31年4月1日から平成34年3月31日まで
 - (4) 履行場所
京都府立医科大学 他
- 5 入札に参加する者に必要な資格
一般競争入札の実施に係る入札公告（以下、「公告」という。）の4のとおり
- 6 入札参加資格の確認手続
「公告」の5のとおり
- 7 入札手続等
 - (1) 入札の日時及び場所
ア 日 時 平成31年3月25日（月）午前10時00分
イ 場 所 京都府立医科大学内（入札会場は、資格確認通知に記載します。）
 - (2) 入札方法
ア 入札書（別紙1）は持参するものとし、郵送又は電送による入札は認めない。
イ 代理人が入札する場合は、委任状（別紙2）を提出しなければならない。
また、入札書には入札者の氏名又は名称若しくは商号と併せ、代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記載した上で、押印をしておかなくてはならない。
ウ 入札書は、「入札書の封筒記入例」のとおり封筒を作成し、封筒に入れ密封し、封筒の開口部を封印すること。
なお、開札後予定価格の制限の範囲内の入札がないときで直ちに再度の入札を行う場合にあっては、この限りでない。
エ 資格確認の結果、資格を有すると認められた者が1名であっても、原則として入札を執行する。
オ 入札回数は、2回までとする。なお、再度入札の参加者が1名となった場合であっても、原則として入札を執行する。
カ 入札時刻に遅れたときは、入札に参加することができない。
 - (3) 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分に押印をしなければならない。ただし、入札書の入札金額については訂正できない。

- (4) 入札書は、その提出した入札書の引換え、変更又は取戻しは認められない。
- (5) 入札者が連合し、又は不穏な行動をする等、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又は取り止めることがある。
- (6) 入札者は、入札説明書並びに業務仕様書及びその他の添付書類（以下「仕様書等」という。）を熟知の上、入札に参加しなければならない。
- (7) 入札手続き等及び仕様書に関する質疑回答
- ア 入札手続き等に関する質疑がある場合は、平成31年3月14日（木）午後4時まで、3の担当部局にて随時回答することとします。
- イ 仕様書に関する質疑がある場合は、質疑書（別紙3）に記入し、以下に示す期限までにファクシミリにて3の担当部局へ提出すること。（郵送、電子メール、又は持参によるものは受け付けない。）
- 回答については、以下に示す日にファクシミリにより回答する。
- (ア) 仕様書に関する質疑 : 平成31年3月19日（火） 正午まで
- (イ) 仕様書に関する回答 : 平成31年3月20日（水）
- ウ 質疑回答書の扱いその他
- (ア) 質疑及び回答書は、仕様書の一部として、入札条件になります。
- (イ) 質疑及び回答書の提出・交付に応じない方でも、その内容について、すべて承知したものとして入札を行います。
- (8) 入札書に記載する金額
- 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- なお、入札書に記入する金額は千円止めとする。千円未満まで記入した入札書も有効とするが、千円未満は切り捨てるものとする。
- また、本件は3年間の長期継続契約とするため、3年間分の金額を記載すること。
- (9) 開札
- ア 開札は、7の（1）に掲げる日時及び場所において、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札執行事務に関係のない職員（以下「立会職員」という。）を立ち合わせて行う。
- イ 開札場所には、入札者又はその代理人並びに入札関係職員及び立会職員以外の者は入場することはできない。
- (10) 再度入札
- 開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の範囲内の入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。
- なお、再度入札の参加者が1名となった場合であっても、原則として入札を執行する。
- また、開札の際に、入札者又はその代理人が立ち会わなかった場合は、再度入札を辞退したものとみなす。
- (11) 入札の無効
- 次のいずれかに該当する者がした入札は無効とする。
- なお、無効な入札をした者は、再度入札に参加することができない。
- ア 公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- イ 申請書又は確認資料等を提出しなかった者の入札
- ウ 申請書又は確認資料等に虚偽の記載をした者の入札
- エ 委任状を持参しない代理人による入札

- オ 記名押印を欠く入札
- カ 金額、氏名、印鑑若しくは重要な文字が誤脱し、もしくは不明な入札書又は金額を訂正した入札書で入札した者の入札
- キ 同じ入札に2以上の入札（他の代理人としての入札を含む。）をした者の入札
- ク 入札に関し不正の利益を得るための連合その他の不正行為をした者の入札
- ケ 入札関係職員の指示に従わない等入札会場の秩序を乱した者のした入札
- コ その他入札に関する条件に違反した入札

(12) 落札者の決定方法

- ア 入札者のうち、京都府公立大学法人契約管理要綱（平成21年3月31日京都府公立大学法人要綱第24号。以下「要綱」という。）第6条に規定された、予定価格の制限範囲内における最低価格で有効な入札を行った者を落札者とする。
なお、落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに当該入札をした者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。
- イ 落札者が決定通知に記載されている期限内に契約を締結しないときは、落札者は当該契約の相手方となる資格を失うものとする。

8 入札保証金

免除する。ただし、落札者が契約を締結しない場合は落札金額の100分の5相当額の違約金を落札者から徴収する。

9 契約保証金

落札者は、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を、契約締結と同時に納付しなければならない。

この場合において、銀行その他契約担当者が確実に認める金融機関（以下「銀行等」という。）が振り出し、若しくは支払保証をした小切手又は銀行等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。ただし、京都府公立大学法人契約管理要綱第31条第2項第3号に該当する場合は免除する。

10 契約書の作成の要否

要する。

11 長期継続契約に係る留意事項

翌年度以降の京都府公立大学法人の予算において、委託料が減額され、又は削除された場合は、京都府公立大学法人は契約を解除することができる。

12 その他

- (1) 落札決定後であっても、この入札に関して連合その他の事由により正当な入札でないことが判明したときは、落札決定を取り消すことがある。
- (2) 入札者又はその代理人は、入札当日には、委任状、確認結果通知書のほか、印鑑、名刺を持参すること。

入札書


金額	¥
委託業務名	京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務
業務場所	京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地 京都府立医科大学 他
業務仕様書等を熟覧し、入札条件を承諾の上、入札いたします。	
平成 年 月 日	
住所	
氏名	
印	
契約担当者 京都府公立大学法人 理事長 金田 章裕 様	

委 任 状

私は _____ を代理人と定め、下記の委託業務の入札に関する一切の権限を委任します。

記

委託業務名 京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務

受任者使用印 

平成 年 月 日

委任者住所氏名



受任者住所氏名



質 疑 書

質 疑 事 項	備 考
業務名：京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務	上記のとおり質問いたしますので御回答願います。 平成 年 月 日 住 所： 氏 名：
京都府立医科大学事務局施設課長 小倉 貢 様	

◎ 入札書の記入例

2)

再 入 札 書

金 額	¥〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇－ 1)
委託業務名	京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務
業務場所	京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地 京都府立医科大学 他
<p>業務仕様書等を熟覧し、入札条件を承諾の上、入札いたします。</p> <p style="text-align: center;">△</p> <p style="text-align: center;">再 2)</p> <p>平成 年 月 日 3)</p> <p style="text-align: right;">住所 (会社所在地) 4)</p> <p style="text-align: right;">(会社名)</p> <p style="text-align: right;">氏名 (会社代表者 職 氏名 印 印) 5)</p> <p>契約担当者 京都府公立大学法人 理事長 金田 章裕 様</p>	

【備考】入札書は、封筒記入例に従い作成した封筒に入れ、封印すること。

※ 記入上の注意

- 1) 算用数字で円単位とする。(消費税を含まない。)訂正したものは無効
- 2) 再入札のときは、「再」の字を記入し、各々訂正印を押すこと。
- 3) 入札年月日とする。
- 4) 会社所在地、会社名、代表者名を記入し、会社印、代表者印を押印のこと(上記記入例による)。
- 5) 代理入札をするときは、委任者の住所氏名(会社所在地、会社名)を記しさらに、受任者(代理人)の氏名を記し押印する。
なお、押印する印鑑は委任状の「受任者使用印」を用いること。

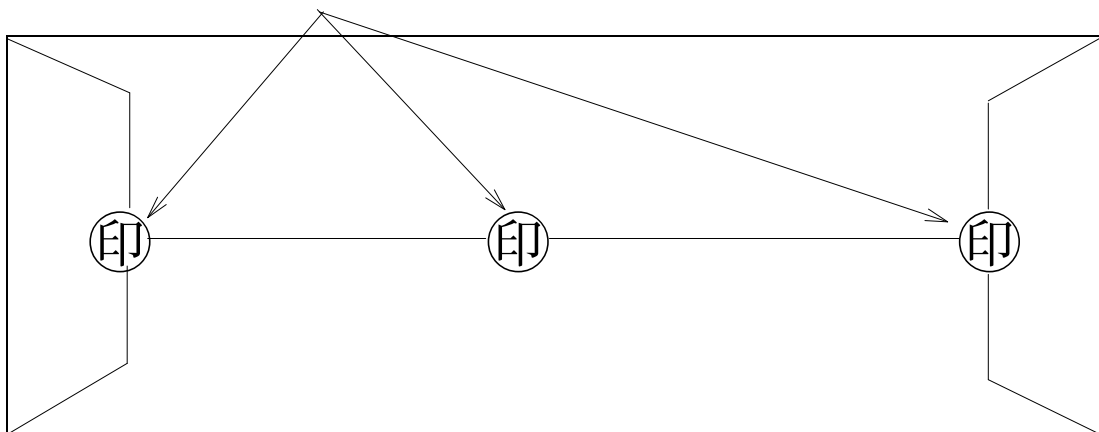
◎ 入札書の封筒記入例

(表) 京都府公立大学法人 理事長 金田 章裕 あてとする

京都府公立大学法人 理事長 金田 章裕 様
京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務 入札書在中
〇〇〇〇〇株式会社 〇〇〇

入札者の会社名及び代表者の職名・氏名を記入
(代理による入札の場合は代理人氏名)

(裏) 三箇所に入札者印 (代理人の場合は代理人の印) で封印する。



注) たて書きでもよい。

◎ 委任状の記入例

委 任 状

私は□□□□を代理人と定め、下記の委託業務の入札に関する一切の権限を委任します。

記

委託業務名 京都府立医科大学自家用電気工作物保安管理業務

受任者使用印 (印)

平成 年 月 日

委任者住所氏名 △△市△△町△△番地
○○○○○株式会社
代表取締役 × × × × 印 (印)

受任者住所氏名 △△市△△町△△番地
○○○○○株式会社
□ □ □ □ (印)